

海津市の今

農業資源

GTの資源がない	河川公園の農地の利用
生涯農業が営める	生産性が高い農地
体験型観光を	農地（田・畑・山）のすべてがある

特産品

加工工場がない	はつしも、野菜がおいしい
真の特産品といえる物がない	チコリ栽培作り（新）ショウチュウ工場
特産品がない	秋田こまちの米がおいしい

生産性が高い

農業法人が天皇賞を授章した	岐阜県の農業を担っている
全国にほこれる野菜等がある	農業構造改革が進んでいる
色々な農産物がある	ハウス栽培の農家がたくさんある
企業農家那他市町に比べ多い	農業者・農業者団体が自ら事業展開している

野菜などの見直し
丹生川村の
すくなかぼちゃのように

1 班 伊藤啓二郎 青木 彰
鷺野勝憲 西脇幸雄
森 悦子

集客性のある施設

温泉が3ヶ所ある	道の駅が2ヶ所ある
国定公園がある	大池神社のつりぼり観光客の入り
農産物の販売所がある （クレール・月見の	歴史的な観光資料がある
直売所が4ヶ所ある	お千代保稲荷参道のほどよいせまさ
地域・文化のPR	愛知（名古屋）等からの客の流入が容易である（高速に近い）
観光地を結ぶ交通網がない	お千代保稲荷商店街の街並みをそろえる
昔ながらの川（自然）がなくなった	宿泊所がない（遠い）
	民間の直売所が少ない（大型）

今の海津市

2班

橋本輝男
伊藤辰博
毛利卓司

山内徳男
大倉光好

環境

市内に観光施設が多くある

野菜や米をもらえ
るおすそわけがある

水路の整備

身近で牛が見られる

整備されている田畑

のんびりとした風景

農業をやる環境に恵まれている

不法投棄が海津市には多い

ゴミのポイ捨て

無農薬は無理である
と思う

生産基盤

農地が大きい

土地が多いので作業はしやすい

田の大きさが大きい

観光農園は少ない

特産

米作りがさかん

二毛作田が非常に多い

トマトの生産量
県内1位

市に17品目ある
農産品

特産品が思い浮かばない

これといった特産品がない

交通

名古屋に近い
(アクセス)

三川公園までの道路が渋滞

名古屋市から近い

千代保稲荷神社は集客力があるが中部圏だけ

交通の便がよい

販売

道の駅・千代保稲荷神社などの直売所がある

観光農園は自分で値段を決定できる

安定した高収入

気候による変動

農業経費について

農業は盛んだが販売店が少ない

野菜など自分の食べるものも外にだす

後継者不足

農業者の高齢化

農業後継者が少ない

後継者不足

今後の農業者

働き手の市外流出